

★ファシリティマネジメント

- **公共施設等の全体を把握し、長期的視点に立って公共施設等の総合的かつ計画的な管理を行うため、「公共施設等総合管理計画」の策定**に向けた取組を推進。
- 地域住民への周知等の工夫をしながら、**施設の集約・縮減・廃止等に踏み込んだ方針・計画を策定**。

〈公共施設再配置計画の策定/山口県周南市〉

【取組】

- ・ 保有する全ての施設を更新した場合に、今後40年間で必要な費用約5,886億円のうち、現在の市の財政状況からみて不足する30%の費用(約1,766億円)を、施設の複合化、多機能化等、事業手法の適正化に取組むことで財政負担の軽減を図る計画を策定。
- ・ 計画の内容を丁寧に市民に周知するため、啓発用マンガを作成するとともに、市内の全戸に配付した。

【効果】

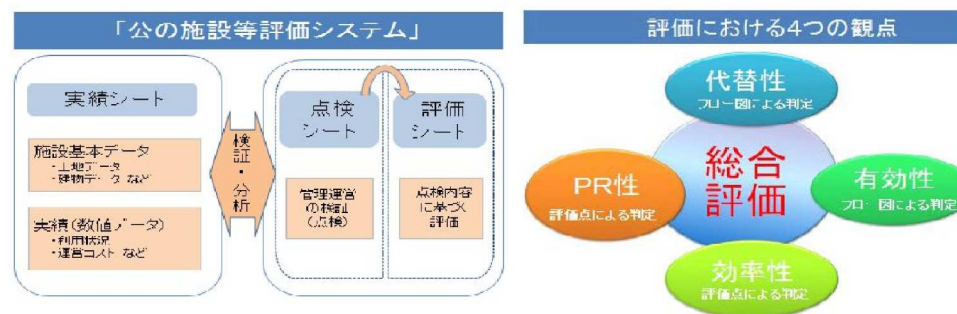
- ・ 施設の集約化等による延べ床面積の削減や事業手法の見直し等により20%(約1,177億円)の削減。
- ・ インフラ施設の長寿命化により10%(約589億円)の削減。



〈公の施設等評価及びあり方方針策定/愛媛県今治市〉

【取組】

- ・ 広域合併に伴い、800を超える公の施設を保有する現状を改善すべく、『自らの市のことは自らが考え、創る』ことをコンセプトに庁内職員によるプロジェクトチームにおいて、H23年度に今治市独自の「公の施設等評価システム」を構築。
- ・ H24年度に「公の施設等現状調査」を全庁的に実施し、H25年度に「公の施設等評価及びあり方方針」を策定。
- ・ H26年5月「評価及びあり方方針」を公表後、「廃止を検討すべき」と判定された施設については、H27年度末までに条例廃止等の手続き完了に向けて住民との協議を実施中。



【効果】

- ・ システムを活用し「公の施設等評価及びあり方方針」を策定 ⇒ 評価対象施設(443施設)の1/4(111施設)を廃止決定
- ・ 課題遂行を通じて、職員の能力開発とスキルアップに貢献。